

基本目標6 自然環境保全・土地利用の推進

【施策項目1：自然環境の保護】

■ 希少野生動植物の保護・普及啓発 23万円 (国費：23万円)

- ・天売海鳥観察会や自然環境の講座を開催
- ・海鳥センターで各種展示を行う

■ 天売海鳥保護対策 70万円 (まちづくり応援基金:70万円)

海鳥の保護などを目的に環境省や北海道獣医師会などと連携した野良猫が再び増えないようモニタリングを行い、必要に応じて飼い馴らしや譲渡を行います。また、ドブネズミの捕獲等を実施し、海鳥が生息する天売島の環境を保全します。

■ 海鳥センターの管理運営 47万円 (使用料：43万円・道費：1万円)

施設の維持管理、来館者への展示解説、体験プログラムの実施、傷病鳥の保護飼育などを行います。

■ 地域おこし協力隊事業 120万円

海鳥センターを核とした地域振興、各産業団体等連携した事業を展開するため、自然環境調査・研究業務担当として地域おこし協力隊を配置し、シーバードフレンドリー認証制度を推進するため協議会の一員として普及啓発や調査を行う。

■ 羽幌町環境を守る基本計画の推進 200万円 (まちづくり応援基金:200万円)

海鳥を取り巻く自然環境の保全と地域産業の振興の両立のため、シーバードフレンドリー認証制度の取組を行うなど、「羽幌町の環境を守る基本計画」を推進します。

〈主な内容〉 自然環境に配慮した事業者の取組や製品を「シーバードフレンドリー認証」として付加価値をつけて、海鳥にとって良いことをすることで得をする、また、地域産業の振興につながるような制度の推進を図ります。

- ・シーバードフレンドリー認証制度の推進
- ・当町の自然と地域産業のつながりの啓発事業
- ・羽幌高等学校と連携した環境教育の促進
- ・地域循環共生園の構築に向けた取組



【施策項目2：土地利用の推進】

■ 地籍調査の実施 3,763万円 (道費：2,645万円)

4年度は高台、上築の各一部、13.08平方キロメートルの調査と、調査を終えた地区のデータの整備をします。

〈事業年度〉 平成10年度～令和11年度

【施策項目3：自然エネルギーの推進】

■ 離島再生可能エネルギー推進事業 140万円

島内電力の地産地消を目指し、離島地区に再生可能エネルギーを導入することを推進します。

〈主な内容〉

- ・島民による小形風力、太陽光発電設備整備への補助
- ・電気自動車、ハイブリッド自動車(4WDのみ)、電動バイクの購入補助及びその充電のための住宅改修への補助